

**広島大学短期交換留学 (HUSA) プログラム
協定大学実施ショートプログラム 参加報告書**

所属学部・研究科	理学部 3年次			
留学先大学	済州大学校 (国名:大韓民国)			
プログラム名称	広島大学短期交換留学(HUSA)プログラム			
プログラム期間	平成 28 年 8 月 8 日～	平成 28 年 8 月 19 日		
1. 渡航について				
出国年月日	平成 28 年 8 月 7 日			
経路	福岡空港→釜山空港→済州空港			
現地での出迎え	<input checked="" type="checkbox"/> 有 (<input checked="" type="checkbox"/> 大学関係者) ・その他 <input type="checkbox"/> 無			
帰国年月日	平成 28 年 8 月 20 日			
経路	済州空港→釜山空港→福岡空港			
2. 所要経費について				
所要 経 費	総額	57420	円	
	内 訳	食費(昼食)	4300	円
		観光・娯楽費	3300	円
		交通費(バス、タクシー)	2330	円
		航空費	38170	円
		その他(飲み物、菓子など)	9320	円
3. 参加プログラムに関する感想				
<p>私が今回の留学で最も良かったことは3つあります。1つ目は、韓国語の授業です。1日3時間受けたのですが、授業は全て韓国語で行われたため、日を重ねるごとに韓国語の実力が上がっていくのを感じました。先生も留学生に分かりやすいようにとてもはっきりと話してくださいました。また、留学生のために数人の済州大学の学生が付き添ってくれたのですが、その日に習った韓国語で実際に会話をしていく中で、大学で1人で勉強していたときよりも格段に実力が付いてくるのを感じました。私がこの留学に来ようと思った目的が、韓国語の会話の習得だったのですが、このような環境はその目的を達成するのに最高の環境でした。2つ目は、韓国の大学生の方が非常に親切に案内してくれたことです。わざわざお父さんと呼んで観光地までただで送ってくれたり、家に泊めさせてもらったり、有名な料理店に連れていってくれたりもしました。韓国人はとても親切で情が厚い方が多いと感じました。3つ目は、一般の韓国人の方と最近の日韓関係についていろいろと話せたことです。ある博物館に行った帰りに、博物館の職員が大学まで運転してくださったのですが、日本と韓国の政治問題や今後の国の方向性について率直に意見を交わすことができました。私は日韓関係について関心を持っていたのですが、韓国人の方がどのような考え方をしているのか、正直あまり分かっていませんでした。しかし、今回その方と対話することを通して、今までの自分の考え方を深めることができたと同時に、韓国のことについてこれからもっと勉強して、さらに深い対話ができるようになりたいと思うようになりました。とても収穫の多い2週間の留学プログラムでした。</p>				

注) 報告書およびその内容は、留学希望者への情報提供のため、HPへの掲載、事務室での閲覧や、大学の留学情報案内の作成のために利用させていただきます。



Jeju
2016 Summer

